



ゲリラ豪雨などによる水害に備え行われた水防演習（太田川原野谷川治水水防組合）

6月  
定例会

## 防災対策特別委員会など3特別委員会を設置

市議会は、6月定例会を6月3日から6月21日までの19日間の会期で開催しました。

今定例会では、平成25年度一般会計補正予算をはじめ、袋井市副市長定数条例の一部改正や財産の取得など17議案と1件の報告、議員から提出された5議案が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決・同意しました。

なお、市政に対する一般質問では、10人の議員が市長の見解をたどしました。

### ◎議決した主な議案

#### 平成25年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、本年度末に「宇刈いきいきセンター」をはじめとする21施設の指定管理委託が終了することから、来年度以降、新規に「風見の丘」を含めた22施設について、平成26年度から30年度までの5年間の債務負担行為を設定するものです。

- ・宇刈いきいきセンター指定管理委託……………469万円
- ・市民体育館ほか10施設指定管理委託……………2億5800万円
- ・袋井B&G海洋センターほか4施設指定管理委託……………7億7580万円
- ・笠原老人福祉センターほか2施設指定管理委託……………1億4460万円
- ・可睡寮指定管理委託……………6億2000万円
- ・田原農村総合管理センター指定管理委託……………125万円

債務負担行為とは

1つの事業や事務が単年度で終了しない場合に、議会の議決を経て、その期間と限度額を定めておく制度です。

#### 条例（主なもの）

##### ●袋井市長の退職手当の特例に関する条例の制定について

現市長の今任期に係る退職手当を支給しないこととするために、特例を定めるものです。

##### ●袋井市副市長定数条例の一部改正について

現副市長の任期の満了をもって2人制から1人制へ改めるものです。